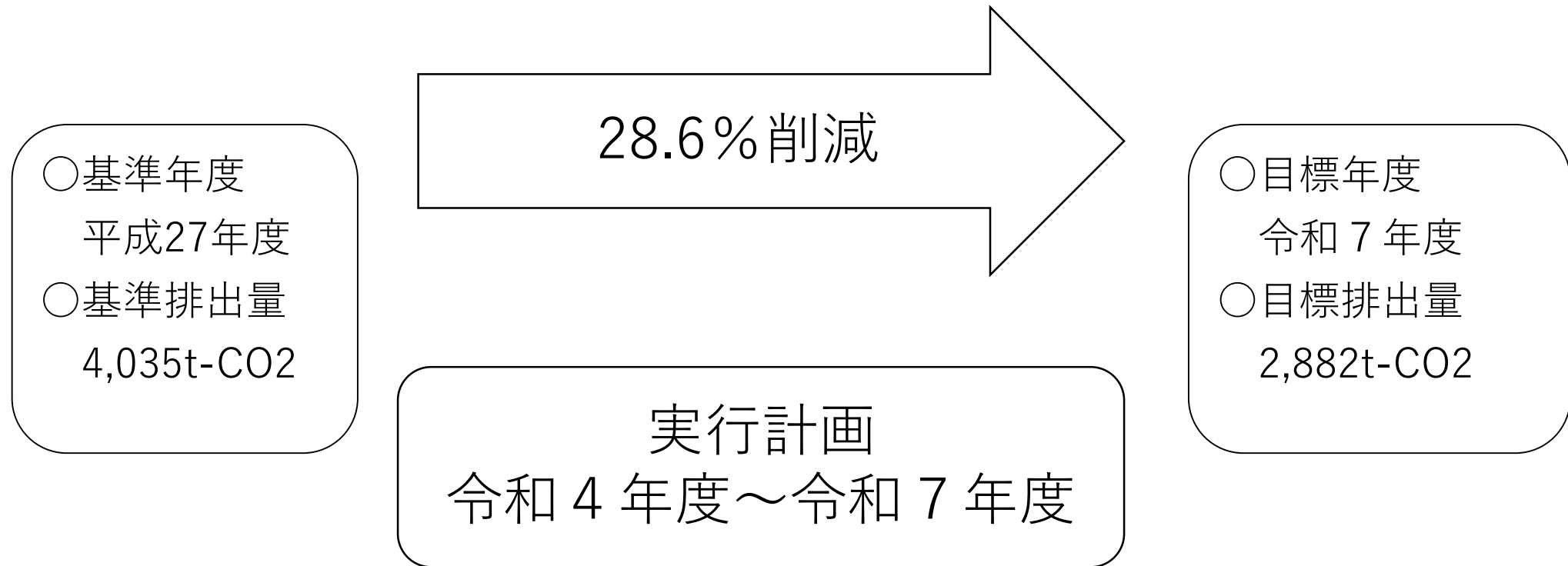


令和6年度

清瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）  
に係る報告について（まとめ）

# 1 実行計画による温室効果ガス削減目標



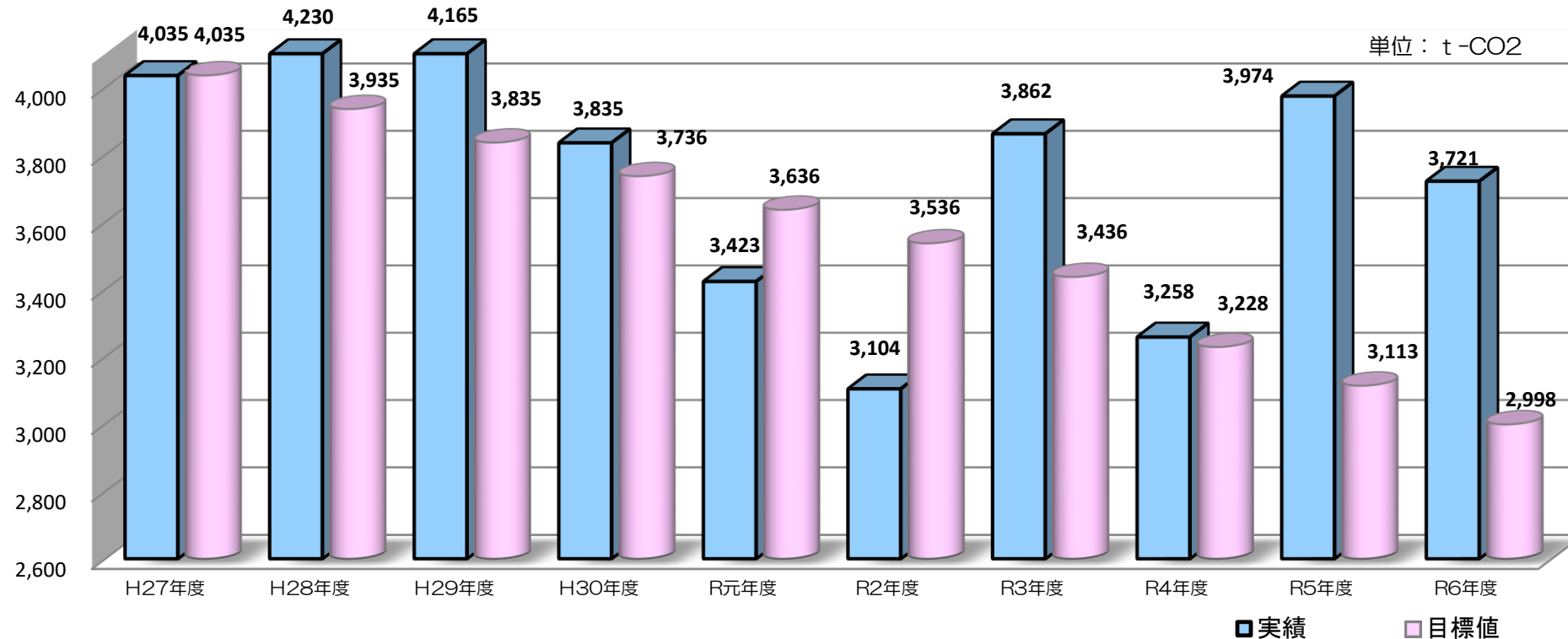
「第二次清瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」より  
計画期間：令和4年度から令和7年度まで

## 2 調査結果

### (1) 令和6年度温室効果ガス排出量の結果

- ・ 実績値：3,721t-CO<sub>2</sub> (H27年度比 7.78%減)
- ・ 目標値：2,998t-CO<sub>2</sub> (H27年度比 25.70%減)

各年度の排出量と目標値

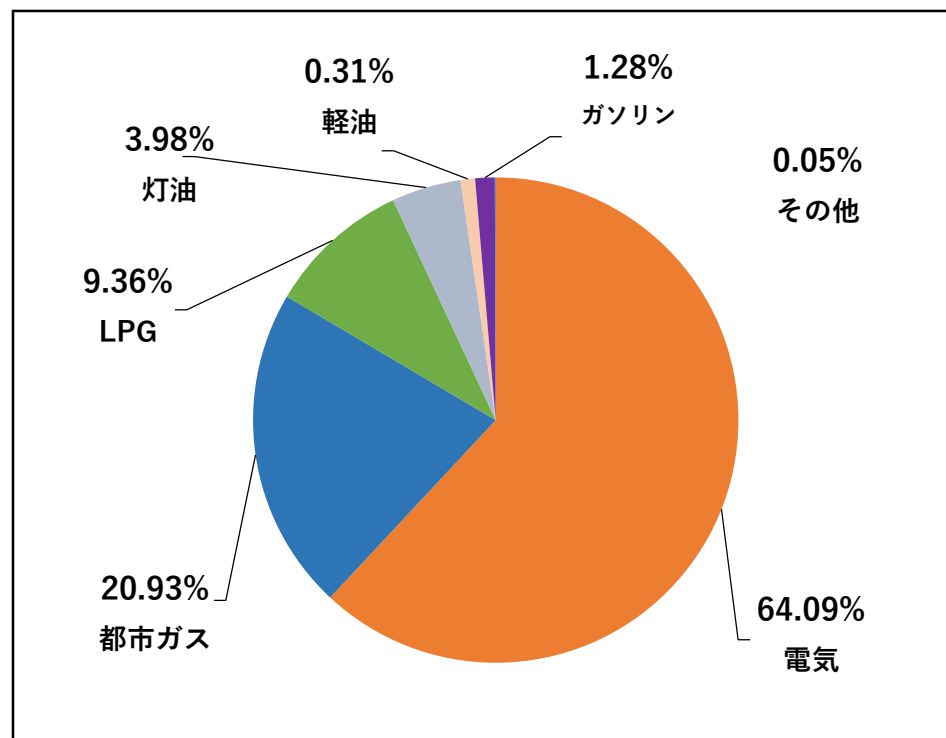


## (2) エネルギー種別及び施設別の温室効果ガス排出量

市の事務事業においては、電気由来の温室効果ガス排出量が全体の約64%を占める。

施設別では、市役所及び立科山荘から、多くの温室効果ガスが排出されている。

【エネルギー種別排出割合】



【施設別排出割合】

施設名	令和6年度	
	排出量 kg-CO <sub>2</sub>	構成比
清瀬市役所	431,637	11.60%
清瀬市立学校14校	1,619,443	43.51%
障害者福祉センター	81,320	2.18%
中央図書館	60,235	1.62%
児童センター	110,454	2.97%
下宿センター・体育館	95,238	2.56%
清瀬けやきホール	138,916	3.73%
コミュニティプラザひまわり	142,225	3.82%
アミュービル（清瀬市分）	102,673	2.76%
立科山荘	234,994	6.31%
その他	704,656	18.93%
合計	3,974,838	100%

(3) 令和6年度 エネルギー種別毎の活動量

エネルギー活動量（使用量）では、各種増加している。

エネルギー種別	令和5年度	令和6年度	増減量
電気 (kwh)	6,060,262	6,080,013	19,751
都市ガス (m <sup>3</sup> )	323,905	349,323	25,418
LPG (m <sup>3</sup> )	52,282	57,593	5,311

(4) 令和6年度 エネルギー種別毎の温室効果ガス排出量

電気のエネルギー活動量は増加しているが、温室効果ガス排出量は逆に大きく減少している。

(t-CO<sub>2</sub>)

エネルギー種別	令和5年度	令和6年度	増減量
電気	2,730.60	2,384.92	△345.68
都市ガス	722.31	778.99	56.68
LPG	312.13	348.41	36.28

### (5) 温室効果ガス排出量の減少要因

令和6年度は、電気の活動量は増加しているが、温室効果ガスの排出量は減少している。

この理由として、電気の排出量の内、多くを占める電気の調達先の排出係数が令和5年度と比較して低くなったことにより、全体として排出量が減少する結果になったと考えられる。

#### 【活動量上位5施設の電力活動量等】

対象施設	令和5年度			令和6年度				
	活動量実績 実績値 (kwh)	調達先 排出係数 (kg-CO2/ kwh)	排出量実績 実績値 (kg-CO2)	活動量		調達先 排出係数 (kg-CO2/ kwh)	排出量	
				実績 (kwh)	前年比 (%)		実績 (kg-CO2)	前年比 (%)
市立小中学校 (14校)	2,048,957	東京電力 0.457	942,520	2,137,156	104.3%	東京電力 0.408	871,960	92.5%
清瀬市役所	726,622	東京電力 0.457	334,246	794,503	109.3%	東京電力 0.408	324,157	97.0%
コミュニティプラザ ひまわり	333,142	東京電力 0.457	153,245	328,570	98.6%	東京電力 0.408	134,057	87.5%
清瀬けやきホール	309,603	東京ガス 0.387	119,816	317,097	102.4%	東京ガス 0.318	100,837	84.2%
下宿センター 下宿体育館	305,981	日本テクノ 0.416	127,288	293,842	96.0%	サンリン 0.320	94,029	73.9%

### 3 再生可能エネルギー

#### (1) 太陽光発電システム

令和6年度末時点で、公共施設11施設に合計200kwの太陽光発電システムを設置済。

#### 【太陽光発電システム設置済みの公共施設】

設置施設	設置年度	発電量
第五中学校	平成25年度	20 k W
第三小学校	平成26年度	20 k W
第二中学校	平成27年度	20 k W
第三中学校	平成28年度	20 k W
第四小学校	平成29年度	20 k W
第六小学校	平成29年度	20 k W
第七小学校	平成30年度	20 k W
第八小学校	平成30年度	20 k W
清明小学校	令和元年度	20 k W
市役所本庁舎	令和2年度	10 k W
しあわせ未来センター	令和4年度	10 k W
合 計		200 k W

## 4 温室効果ガス排出量削減に向けた取り組み

### (1) クリーンエネルギーの導入

- ・ **電力調達を排出係数の低い電気事業者へシフト**  
→ 電力調達基準の見直しを実施（環境課・総務課契約検査係）
- ・ **再エネ100%電力の調達**  
→ 包括連携協定締結の東京ガス等の活用、指定管理施設への導入条件付の検討  
※ 効果の大きい市役所や小中学校に導入
- ・ **カーボンオフセット都市ガスの導入**  
→ 東京ガスが包括連携協定締結先のみへ提供（新宿区等が導入）

### (2) 建物の省エネ化及び再エネ設備の設置促進

- ・ **建物の省エネ化促進**  
→ 照明のLED化の推進、空調等設備の省エネ化及び高効率化
- ・ **再エネ設備の設置促進**  
→ 太陽光発電機器の設置  
発電電力の災害時の有効活用等のため、蓄電池の併設も検討



### (3) 省エネによるエネルギー使用の削減

- ・施設運用における省エネ  
→施設管理における**空調・照明等の運用ルール**の見直しを実施

### (4) 庁用車の低公害化

- ・**水素自動車、電気自動車への入替え**  
→清瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）により、「代替可能車両がある場合は、更新のタイミング等において入替を検討」としている  
令和6年度末時点で、全車両57台の内、電気自動車が5台、水素自動車が1台導入済  
電気自動車を導入する際は、対応する充電設備の確認  
電気自動車は国において、水素自動車は国及び都で補助事業を実施